

特徴

③

見つけた情報が読みやすい！

閲覧画面

閲覧が終了したら必ずココをクリックしてください。

6. 拡大・縮小
ページを見やすい大きさに『拡大・縮小』することができます。

7. 見開き表示
紙の書籍を閲覧しているのと同じように、本を開いた状態で閲覧することができます。

8. ページめくり・移動
読みたいページを自由にめくることができます。

9. シリーズから検索
1部のタイトルでシリーズ検索ができないものがあります。

10. 目次から検索
お目当てのページにすぐ飛べます。

11. 単語検索
⇒*And検索できます。

特徴

④

読んだ情報を活用しやすい！

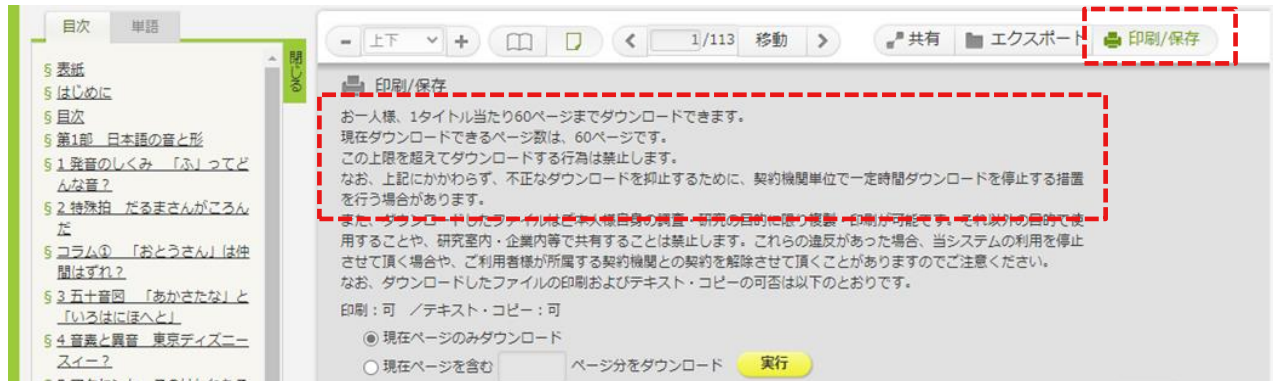
12. 書籍をURLで簡単に『共有』が可能です。
書籍の書名と詳細ページへのURLをコピーして共有することができます。
学生同士で授業に役立つ書籍の情報をメールで共有し合う事も簡単にできます。

13. 『印刷/保存』ができます。
必要な内容をPDF形式でダウンロード⇒印刷も可能。
※ダウンロードしたファイルから印刷を行って下さい。

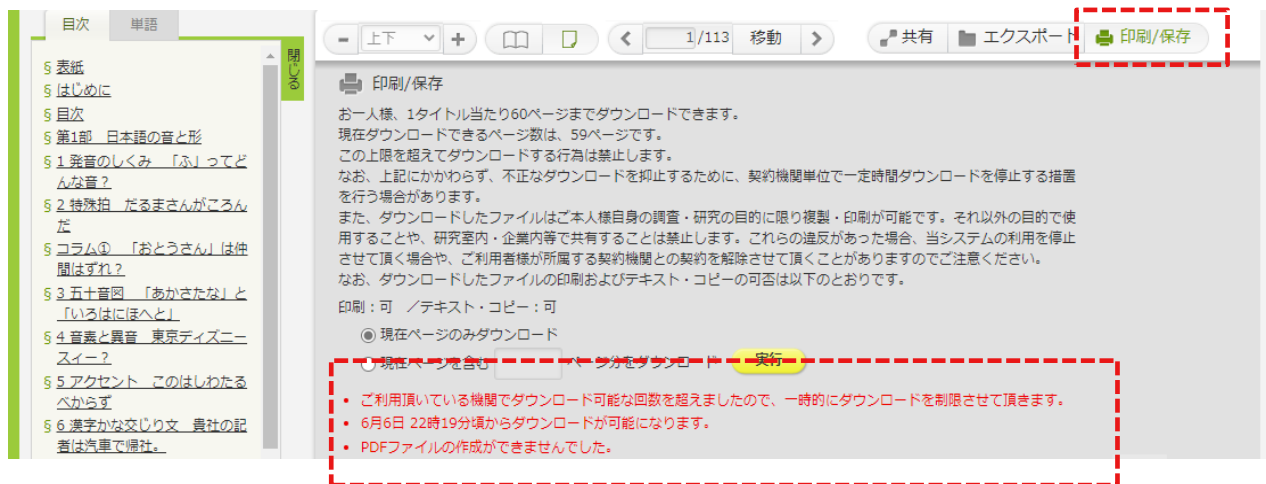
必ずお守りください
-電子書籍(eBook)を正しくご利用頂くために-
利用者にはサービス利用規約・条件や著作権法を遵守する義務があります。
利用規約等に違反した場合、個人または利用機関に対して利用停止や解約等のペナルティが科せられる可能性があります。
詳しくは「ご利用上の注意事項について」をご参照ください。

『印刷/保存』機能について

閲覧画面



- ・お一人様、1タイトルあたり、「印刷/保存」画面上に表示されているページ枚数のダウンロードが可能です。
- ・印刷は、ダウンロードしたファイルから印刷を行うことが可能です。
- ・同一タイトルを短時間に複数回ダウンロードを行うと、機関内でダウンロード機能の制限がかかる場合があります。(下記参照)



- ・機関内でダウンロード機能に制限がかかってしまった場合は、上記のとおり、印刷/保存画面で、ダウンロード機能の再開日時が表示されますので、ダウンロード再開日時以降にダウンロードを行うようお願いいたします。

Maruzen eBook Library(MeL)ご利用上の注意事項について

2022年5月版

Maruzen eBook Library(MeL)をご利用いただくにあたっては、以下の点にご注意いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

注意点

- ・MeLの利用規約(<https://elib.maruzen.co.jp/app/eguide/agreement.pdf>)の範囲内でご利用ください。
- ・利用規約に違反する利用があった場合、当システムの利用を停止させて頂く場合や、ご所属の契約機関との契約の解除をさせて頂く場合もありますのでご注意ください。
- ・「教科書」のご利用につきましては、当社別サービス(Maruzen eTextService)でのご利用をお願いしております。「教科書」でのご利用につきましては、ダウンロード・印刷の対象が、「授業の中で回ごとに同じ著作物の異なる部分を利用することで、結果としてその授業での利用量が小部分ではなくなる」可能性もありますので、ご注意下さい。なお、閲覧機能をご利用いただくことについての制限を意図しているものではございません。
- ・教育機関における授業でのご使用の際は、著作物の教育利用に関する関係者フォーラムによる「改正著作権法第35条運用指針」の最新年度版に基づくご利用をお願いいたします。

禁止事項 ※下記の行為は固く禁じられております。

1. 一人1タイトルあたり、「印刷/保存」画面上に表示されているページ数の上限を超えてダウンロードすること。
2. ダウンロードしたファイルを、ダウンロードした本人自身の調査・研究目的以外で利用すること。
3. ダウンロードしたファイルを、研究室内・企業内・ゼミ内・グループ内等で共有したり、第三者に譲渡・流通・再配布すること。
4. 複数人数による共同で、1タイトルのページ上限を超えてダウンロードすること。
5. 他の機関のために相互貸借や文献複写サービス(いわゆる図書館間相互貸借など)を行うこと。
6. 著作権者に無断で他のメディアに転載したり、改変したりすること。
7. 理由や目的を問わず、本サービスもしくは電子書籍に用いられている技術的保護手段、又は、技術的制限手段を解除・変更・無効化等、制限を回避すること。
8. その他、利用規約(<https://elib.maruzen.co.jp/app/eguide/agreement.pdf>)において禁止されている行為。

その他の注意点

- ・教育機関における授業での使用の際は、著作物の教育利用に関する関係者フォーラムによる「改正著作権法第35条運用指針」の最新年度版に基づくご利用をお願いいたします。